

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	✓			
	2	職員の配置数は適切であるか	✓			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		✓		施設内はバリアフリー化されているが、外階段があり手すりでの対応のみとなっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	✓			カンファレンスや日々の振り返りを通して共通理解をしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			定期的な保護者アンケートを実施し、内容により業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			保護者からの意見等はそのまま記載しホームページ上で掲載しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓	第三者評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			研修の場を設け、外部研修、事業所内研修に努めています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			最低年2回の面談を行い、同時にアセスメントを行い個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			定期的に見直し、使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			日々の活動プログラムはスタッフ同士で話し合い決定しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			メンバー、天候、季節等を鑑みて固定化されないよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			平日、土曜日、長期休暇に応じてイベントや外出等きめ細やかに設定して支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			個別療育と集団療育の計画は、保護者からの要望も踏まえ必要時個別計画を立てています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			パートさんへはその日の活動内容等を周知し、確認を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	✓			情報交換も踏まえ、支援の振り返りは必ず行い次回の支援に繋がるよう話し合いをしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			毎日の業務日誌を確実に記録し、支援にも活かしています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			時期で定期的に見直しをし、日々の様子も踏まえ個別計画を作成しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		✓		基本的にはガイドラインを遵守しているが、状況により複数組み合わせられない場合もあります。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		✓		障害児相談支援事業所の担当者会議への参加は声がかかり次第、適切な職員が参加するようにしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		✓		情報共有の手段としては、学校からの引き渡し時に申し送りを行っている。必要時は、学校とも電話で話しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			✓	現在、受け入れ態勢をとっておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		✓		以前利用していた施設との情報共有は個別計画などを拝見し理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			✓	そのような状況になりましたら情報共有に努めていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		✓		専門機関が主催する研修へも時間が許す限り受講するよう心掛けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			✓	現時点では計画していません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			✓	協議会等のお知らせが届きましたら積極的に参加したいと思っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			送迎時や面談を通し日々の様子や課題についてお話しさせていただいています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	✓			ホップ主催のペアレントトレーニング講座へのお知らせをさせて頂き、希望者に受講して頂いています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			契約時に説明しています。加算変更等あった際には保護者の方へお知らせしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		✓		随時受け付けております。専門機関への斡旋も行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓			年間1~2回の保護者会を開催し、スタッフとのコミュニケーションや保護者同士の連携の場になればと思っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			苦情解決整備を整えています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			✓	会報の発行は行っていません。
	35	個人情報に十分注意しているか	✓			個人情報については十分注意し管理しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			連絡帳や電話にて直接の連絡を図っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			✓	地域住民の方が参加できる行事の取り組みがなく、現時点でご招待しておりません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		✓		各マニュアルをホームページに掲載する計画を立てています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓			避難・消防訓練を年1回行っています。職員のための訓練も計画しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		✓		虐待防止研修を職員間で行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓			個別支援計画書へ記載し、保護者の方の同意を得て支援を行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		✓		アレルギーに対し、医師の診断、保護者の指示を受け対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		✓		ヒヤリハット等の書類を作成し、いつでも閲覧できるようにしています。